

クラッシー、被災者に掃除など仕事提供

家事得意な女性対象

家事代行サービスのクラッシー（徳島市）は4日までに、東日本大震災の被災者に掃除や子守などの仕事を提供する新業務を開始した。避難生活の長期化が見込まれる上、国や地方自治体からの公的支援開始には時間がかかるとみられている。このため、収入を得る方策を提供し、被災者の生活を支援する。

この業務は「がんばる日本応援プラン」と呼び、三大都市圏を中心にした同社のサービスエ

リアに避難中の被災者のうち、家事が得意な女性が対象。年齢は原則不問。事前に東京・恵比寿、兵庫・芦屋、名古屋にある同社の最寄りオフィスに登録し、基礎的な研修を受けたうえで、避難地域の家庭や事業所に赴き、依頼を受けた家事を1日2時間程度請け負う。

代行業務は窓ふきや草抜きなどの掃除全般、調理、ベビーやペットシッターなど家事関係が中心で、時給は1200円前後か

ら。植田貴世子社長は「仕事をする事で気持ちにメリハリをつけ、暮らしを再建するための一助になれば」と話している。

同社では、復興支援のため家事代行の申し込みも受け付けている。1カ月2万円です月に3～4回スタッフを派遣するプランと、1回1万円で希望の家事を代行するプランがあり、代金の3%を義援金に回す。

同社の連絡先は、関東☎0120・99・4964、関西☎0120・88・7502、名古屋☎052・238・9571。